

学年だより

義務教育学校 第7学年

第3号



2020年7月1日発行

「時間がかかる」ことの大切さ

7年C組 担任

入学してから一ヶ月が過ぎました。だんだんと学校生活のリズムにも慣れてきて、「頑張ろう」、「新しいことに挑戦しよう」という思いが、毎朝のさわやかな挨拶や授業での活発な発言など随所に現れています。委員会活動や学級での当番活動など、まだ慣れなくて時間がかかってしまうところもありますが、自分の役割をしっかりと務めようと頑張っています。この「時間がかかる」ことは、附属での学びの中で大切にされています。

先日、学年目標の決定に向けて実行委員会が立ち上がりました。実行委員を中心に理想の学年像となる三本柱を土台にどんな学年にしたいかについて、すでに5時間以上を費やして学級や学年で議論をしています。学年全員が納得できる学年目標をつくったり、学年プロジェクトのテーマを決めたりすることも時間がかかるのです。時間をかけずに決めることはもしかしたら簡単なことなのかもしれません。多数決を多用しながら、少数意見を無視してどんどん実行委員が決めていく……。

では、なぜ時間をかけて決めていく意味があるのでしょうか。次の文章は、昨年度の卒業生が3年間の学年プロジェクトを通して、何を学んだかのかについて語ってくれたものです。

学年プロジェクトは、私にたくさんのことを教えてくれた。努力、経験と情熱、一つの物事をやり通すと、考え込まず動くこと。挙げていくときりが無い。学年プロジェクトで嫌なこともなかったわけではない。しかし、得たものの方がはるかに多い。学年プロジェクトとは、「人としての質を高める」プロジェクト型学習だ。私は、今までの活動を振り返り、自分の視野が以前、つまり附属への編入当初に比べ、格段に上がったと身にしみて感じられる。日に日に、視野が広がっているのがはっきりとわかっていた、ということではないが、3年間という年月を通して、振り返ることでそのように感じることができる。

彼女は3年間という長い時間を通して少しずつ視野が広がってきたことを語ってくれています。このように、時間をかけて、主体的に何をすればよいのか考えたり、物事を協力してやり遂げるにはどうすればよいのか話し合ったりしたからこそ様々なことを学ぶことができるのです。

後期課程での学びは始まったばかりです。7年生の皆さんが、長い時間をかけた学びの中でどんなことを得てくれるのかを楽しみにしています。

109名の新しい仲間 よろしく！

7-A



7-B

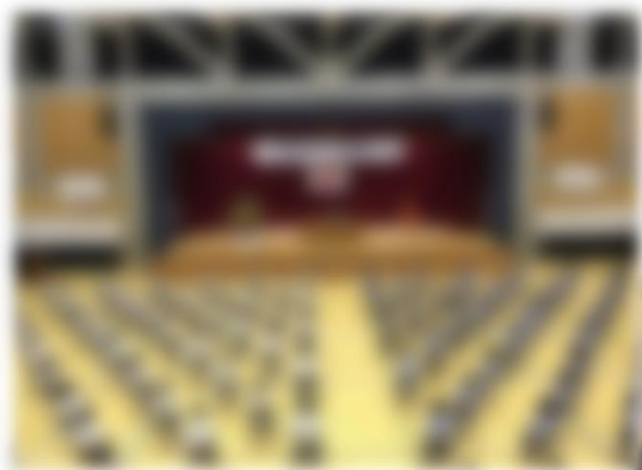
7-C



附族7年アルバム 6月

5/28 入学式

スムーズな入退場やみなさんの真剣な態度が立派でした。各学級では、初めてクラスメイトが全員そろって顔を合わせることができました。



6/1 新任式・始業式

感染症対策として、各クラスで動画を見ながら行いました。新任の先生の自己紹介を見たり、校訓の「自主協同」について校長先生からお話を伺ったりしました。



6/1 初めての給食

給食前には、石けんでしっかり手を洗います。給食当番は衛生面に気をつけ、身なりを整えて、静かに配膳をしています。給食は全員前向きで食べています。



6/11 立会演説会

生徒会に立候補した生徒の演説を生中継で見ました。9年生の堂々とした演説を真剣な表情で見っていました。



どの部活も魅力
がありますね！



6/18

部活動オリエンテーション

8，9年生が各部活動の魅力について動画にまとめてくれました。部活動見学にむけて、各部のイメージを膨らませていました。



授業始め

いよいよ授業がはじまりました。待ちに待った授業で、みんな意欲的に発言しています。

休校中の課題を
もとに、学習を
発展させていま
す。





道徳

道徳の授業も始まり
ました。コロナ休業
中に感じたことを書
きだし、心を整理し
ていきました。



インタビューでクラスの
仲間のこともより深く知
りました。

6/22 委員会決め

授業や学校を運営していくための委員会を決めまし
た。立候補するところにネームプレートをつけていき
ます。立候補者が多い場合は、立候補者にスピーチを
してもらいました。





7学年 生徒委員

7A 生徒委員

小学校までは、こういう機会がなかったので、一度してみたいと思って生徒委員になりました。生徒委員になったからには、自分のクラスをしっかりとまとめていきます。信頼される生徒委員になり、良いクラスにしていきたいと思いまー

7A 生徒委員

7Aのみんなが楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、それぞれの意見を聞きながら一つにまとめていきたいです。そのために、日頃の行動なども考えながら、楽しいだけではなく、信頼し合えるようなすばらしいクラスを作り上げていこうと思います。

7B 生徒委員

僕は、小学校のときにこのような活動を何回かしました。その経験を生かして、クラスをよりよくしていきます。着席や、準備の声かけをします。また、みんなの意見を聞いて、納得できるように努力し、クラスをしっかりとまとめていきたいです。

7B 生徒委員

生徒委員として、次の日の授業などの伝達のほかに、クラスや学年のみんなが、“やりやすい”と思える話し合いになるよう工夫したりすることを頑張りたいです。そのために、色々な行動を率先して行い、8・9年生の先輩方から、たくさんのかんじを引き継いでいきたいです。

7C 生徒委員

これまでの3週間で、男女ともクラスになじんでいると思います。僕は学Pや授業の話し合いで、仲間と意見が合わないときに手助けをしたり、クラスの前で堂々と意見を言える委員になりたいと思っています。学年目標実行委員の経験を生かして頑張ります。

7C 生徒委員

「自由になんでもやっていいよ。」

初回の委員会での委員長の言葉に私は驚き、改めて「自主協同」について考えさせられました。後期課程生活が始まったばかりで、何もわかりませんが、自由な意見がとびかうクラスを目指したいです。よろしくお願いします。

学年目標を考えています！

学年プロジェクトの時間には、学年目標決めをしています。附属の3年間を通してどのような学年になりたいか、みんなで話し合って世界で一つの学年目標をつくっていきましょう。

学年目標を考えよう
どんな自分になりたいか？
8年生 → 9年生 → 卒業

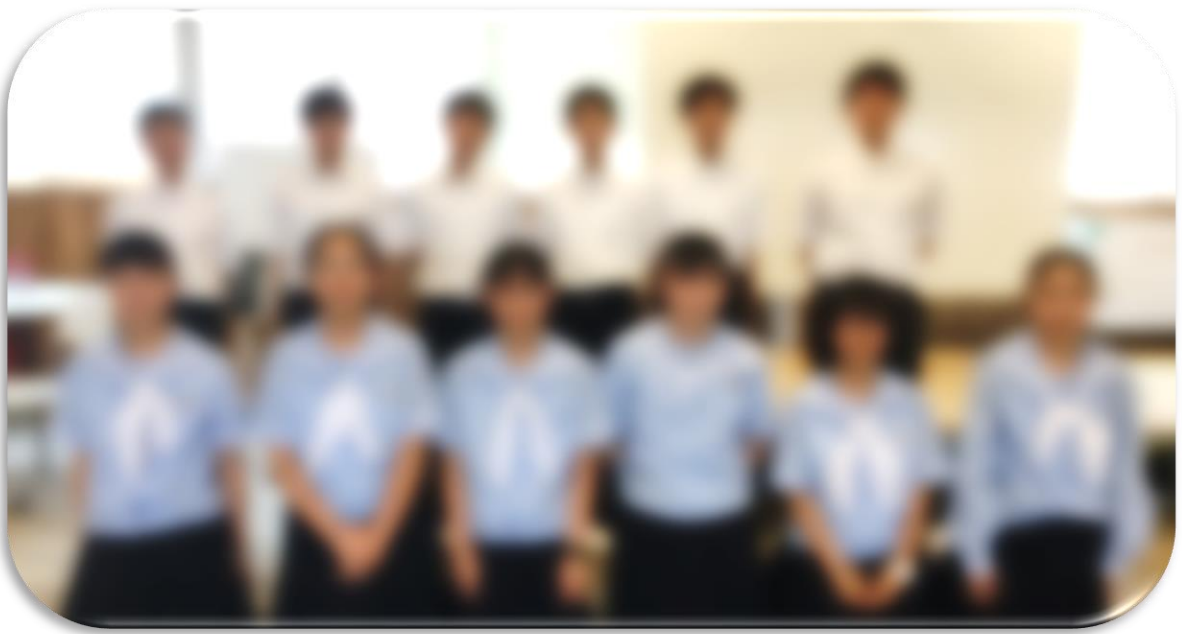


みんなの考えを
ちょっと紹介！

5班
叶えたい高め合う
→ 協力すること、思いやりをもてる
→ 似ている意見が全クラスから出てくる
→ 学Pの協力は、高め合うことが大切
→ 考えるから
・おしなべて交え合う
→ みんなが楽しく仲良く生活できると思う
・仲良く協力
・協力し合い、挑戦する (大いに協力)

5班
一人一人自分なりの志を持って活動する。
自分なりの意見を持ち、協力しながら高め合う
自分の意見をしっかりと発表する。
相手の意見も尊重し、自分らの意見
を言う。そして、協力し、仲間にならう。
・新たなことに挑戦する。

学P. 学年目標話し合い
仲間・挑戦 協力
高め合う 責任・役割
仲間とチェレン
協力して高め合う
1人1人が、責任 役割 3班



学年目標実行委員

7C 実行委員

僕は、学年全員が納得できる目標をみんなで決めたいと考えています。そのために、学年目標実行委員として、109人の考えが出るよう手助けをしたり、みんなから出てきた意見をまとめられたりできるよう、頑張っていきたいです。

7C 実行委員

みんなの意見を取り入れた学年目標を作りたいです。また、うまく話し合いをまとめられるようにがんばりたいと思います。限られた時間の中、みんなが納得できる学年目標を作れるようにがんばります。よろしくおねがいします。

7B 実行委員

僕は、この実行委員の活動で、学年全体が意識しやすく全員納得できるような学年目標を作りたいです。そのために、みんなの意見をしっかりまとめていき、みんなが楽しめるような討論会をつくりたいと思います。がんばりたいです。

7B 実行委員

僕は、この学年目標決めは、学Pを始める前の大事な決めごとであり、今後の活動の指針となるものだと思います。だから、みんなの発表をもとに学年目標決めを進めたいと思います。そして、みんなが発表しやすいように工夫してやりたいと思います。

7A 実行委員

ぼくは、みんなから意見を引き出せるようになりたいです。理由は、クラスでの討論で沈黙の時間が多かったからです。これは、答えにくい質問や説明不足だった自分の責任だと感じました。学年の討論では、質問を変えるなどして、意見を引き出したいです。

7A 実行委員

僕が、実行委員になった理由は3つあります。1つ目は、学年で話し合うのが好きだからです。2つ目は、意見をまとめるのが好きだからです。3つ目は、大勢の前に立つのが得意だからです。みんなが納得できる学年目標をつくりたいと思います!!

7C 実行委員

私は、学P実行委員としての責任を持ち、自分の考えや周りの人の意見を大切にしながら目標に向けて自主的に取り組みたいです。みんなで知恵を出しあい、最後までていねいに共に学んでいきます。今後の学Pがより良いものになるよう、3年間の土台を作りたいです。

7B 副実行委員長

私は、人に話しかけたり話したりすることが苦手で、そんな自分を変えたくて副実行委員長になりました。短い間ではありますが、目標決め委員として実行委員長のサポートをし、7年生全員が納得できるような目標を作りたいと思います。

7C 実行委員長

私達はこれから3年間、1つのテーマに挑みます。3年間を山登りに例えるのなら、現在登山道の入り口にたったところです。学Pが進むなかで、自分の意志とは違う方向に進むこともあるかもしれません。でも、それは新しい思考を生むチャンスだと考え、頂上を目指して109人で歩き始めましょう。

7A 実行委員

実行委員として頑張りたいことは、みんなが自分の意見をもって、話し合いをし、私達が1人1人の意見を尊重してすばらしい学年目標を作り上げることです。そのためにいろいろな議論の進め方を考え、私達に合ったやり方を見つけ、進めていこうと思います。

7A 実行委員

私は、みんなが納得できるような目標を作っていきたいと思っています。作っていく上で時には、ぶつかったりすることがあるかもしれません。でも、ぶつかり合うことでより良い意見が出たり、より納得できる意見が出ると思います。みんなで頑張っていきましょう。

7B 実行委員

小学校の時は、人前でなにかをするということが数回しかなかったのが、実行委員になりました。附属でしか経験できないような熱い討論会ができるように進行をがんばりたいです。そして、みんなが納得できる学年目標をつくり上げたいです。

